**現場の週報から（令和4年２月７日～３月６日）**

**【２月７日～２月13日】**

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・11日体験利用されたご利用者が同席の方と会話をすると知り合いだった事が分かりました。数十年ぶりの再会だった様です。更にもう一人お知り合いの方もいて昔話をされていました。世の中広いようで狭いと言いますが、お互いに年齢を重ねてからの再会は喜びもひとしおだった様です。

■いずみの杜診療所通所リハビリテーション：渡邊麻衣子さん

・利用者さん皆さんの要望でウォーキングマシンがいずみの杜に9日より導入されました。早速10日より皆さんリハビリで使用して頂き感想を伺いました。「いいね」の言葉が多くきかれました。要望者の1人伊藤勇さんからは「歩く時の足の裏のつく場所が違って、音が違うんだ。だからマシンで同じように歩けるから」とのお言葉でした。人気のマシンの1つになりそうです。

■介護老人保健施設さくらの杜：丹野怜さん

・冬季オリンピックが開催され、ご利用者の方が集まりテレビの前で観戦しています。

先日の羽生結弦選手の演技を見て「頑張れ」とテレビの前で拍手をして応援していました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・９日海が以前より見たいといっており、少人数で換気、エアコン作動しながら仙台新港ドライブに行きました。とても喜ばれておりました。

・10日、11日　バレンタインチョコ作り。皆さんでチョコ作りをし、自分でトッピング等して対応しております。（消毒等して対応）

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・先週に引き続き節分の鬼退治をしております。昭和のドリフターズや全盛期の井上陽水を思い出すような鬼の登場に思わず吹き出すご利用者や「鬼だぞー！」の声に本気で驚かれてしまう方、必死にカラーボールで退治する方もいれば、何かを察したかのように「ご苦労さんだね」と職員にねぎらいの言葉を掛けてくださる方。皆さんの様々な表情が見られることが幸せだと感じます。「無病息災」「福は内！」きっと願いは届いていると思います。「春は来る」待ち遠しいです。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・10日にOさんが入所されています。毎日「今日は、何をするんですか？」「どっかに連れて行って下さいよ」「こんな所にいたくない、家に帰りたい」とお話されています。アパートでの一人暮らしは難しくなってきている事などをお伝えしながら、スタッフの人数がいる時に、ドライブを行っています。ご本人からは、引き続きいずみの杜診療所のデイケアに通いたいというお話も聞かれています。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・全体会議で話があり利用者さんの3回目のワクチン摂取を前倒しし2月中に摂取できるように予約を取り直し大崎市民病院での集団接種会場の方でワクチンの方を摂取してきたいと思います。集団接種会場での接種は初めてなので利用者さんのお話しを聞きながら不安ごとを少しでも取り除き当日を迎えたいと思います。

利用者さんの中でもモデルナよりファイザーがいいとの声があります。資料などを活用しながら利用者さんと理解を深めていきたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・節分イベント第二段をしました。海苔巻きも食べたいと希望があり、お1人ずつ作りました。そして10日はオリンピックで羽生結弦選手が滑り、応援しながらテレビをみました。応援にうちわづくりをして応援しました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・コロナ感染対策にて、けやき内の掃除を行っています。ご「んで、おらの部屋も掃除してくっから～」と笑顔でお部屋に向かわれたSさん。しばらくしてから、お部屋に確認に伺うと、布団をしっかりとたたみ、畳の上を掃除して下さっておりました。「いや～いや、今日は天気も良かったから気持ちいいいね～」と奇麗になったお部屋を眺めておりました。普段の生活の中で、みなさんと一緒に協力して過ごせていることに感謝です。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・11日に１階ユニットでちょっと早目のバレンタインデー企画を行いました。手作りの大きなケーキを作り、みんなで美味しく頂きました。

　感染対策が強化されたことで、利用者さんには窮屈な思いを再びさせてしまうことになってしまいましたが、利用者さんにもマスク着用を声がけしながらなんとか乗り切りたいと思います。

　スタッフのワクチン接種もすすんでいます。中には副反応がひどく、お休みが続いてしまった方もいますが、お互いさまということで、勤務変更をしながら対応しています。

■介護保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・先週、豆まきにて厄を払い立春ということで雛人形を飾らせて頂きました。雛人形を見た一人の利用者さんが「お内裏様とお雛様～」と“うれしいひなまつり”を歌われており、スタッフも周りにいた利用者の皆さんも「もう2月か～」「もう少しで春だね～」とほのぼのとした気持ちで過ごされておりました。感染症が流行している今、我慢することもあると思いますが。きっとまた楽しい春を迎えられる日が来ると願って一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・今日の昼食はシチュークリームとマカロニサラダ。いつものようにＫさんとＯさんはジャガイモの皮むきをして下さるお向かいで、Ｍさんは久しぶりに包丁を持ち、きゅうりを輪切りにしてくださいました。そのことが、何よりも大きなイベントでした。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・12日にふたばの畑で収穫した白菜を作ってキムチ作りをしました。皆さんには１枚１枚白菜を剥いたり、混ぜたりする作業を手伝っていただきました。自分達で作った白菜が程よく漬かっておいしく出来上がるのが楽しみです。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・10日に2月生まれの方で誕生会を行っています。写真入りのアルバムをプレゼントさせて頂き、皆さんでケーキを召し上がりました。皆さん笑顔で楽しい時間を過ごす事が出来ました。今後も感染対策を行いながらご利用者が楽しまれるイベントを企画し実施できればと思います。

**【2月14日～2月20日】**

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・東京におられる息子さんから「おばさんが顔見て話したいって」とKさんへ電話がありました。LINE動画につなぐと、久しぶりにお姉さんのお顔をみて「私に似てるわね」と。照れくさいのか「じゃあね、切るからね」とあまり長話にはなりませんでしたが、東京にいる方と顔をみてお話することに「すごいね」と感心されていました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・スタッフの体調不良により、夕食時から急遽人手が足りなくなってしまいました。その際に、長田さんが「社長！私やりますから大丈夫ですよ！」と力強く言って下さり、食後の食器洗いや片づけを全部やって下さいました。夜勤が１階の夜勤に不慣れな髙澤だったこともあり、朝食時のお茶出しを率先して手伝って下さったり、男性利用者さんへの声がけも手伝って下さいました。長田さんにいつも以上に助けられた夜勤でした。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・季節の設えをご利用者と一緒に作成致しております。「2月は早いね」「もうすぐ春だね」とお話を頂いております。コロナ対策をしながら日々の関わりを行っていきます。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・Oさんが16日退院されてきました。病院ではほぼ寝たきりで食事も全粥の刻み食でお手伝いが必要とのことでしたが、いつものように箸を持っていただくと、ご自身で少しずつ召し上がられています。仲良しの方が隣にいると手招きされたり、視線を合わせながらゆっくりお声がけすると頷かれたりと、毎日ちょっとした嬉しい瞬間をみんなで共有しています。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・16日に手作業の会にて３月のカレンダー作りを行っています。３月と言えばひな祭りです。桃の節句で女の子のお祝いをする日ですね。カレンダーには色紙で作った内裏様とお雛様ぼんぼりをみんなで丁寧に貼り付けていました。最後にお内裏様とお雛様の顔を手書きで上手に書かれ完成させていました。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・バレンタインデーの企画で、ご利用者の皆さんと一緒にパンケーキ作りを行いました。感染対策に注意しながらフルーツを切って頂いたり、盛り付けを手伝って下さりました。「毎日食べたいね～」と皆さん大変喜ばれておりました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・スタッフが自宅から雛人形を持って来てくれました。飾るのを一緒にしました。自身のことや娘さんがいる方は娘さんの事など話をしていました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・14日バレンタインデートのことで、ある材料を使い、ハート形の型でチョコレートケーキを作りました。皆さん、喜ばれていました。

・20日今年2回目のスイーツバイキングを行いました。今回は、クレープ、苺のケーキ、ババロア、チーズケーキと、色とりどりのケーキに、皆さん目でも楽しまれていました、笑顔で美味しいと喜んでおり、楽しいひとときを過ごされていました。また、来年度も継続していきたいですね。



■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・恒例の「おやつバイキング」がありました。前回皆さんからの「しょっぱいのと、お茶が欲しい」というリクエストにお応えして、スイーツとピザやポテト、あったか～いお茶で皆様「無限に食べれる～」とご好評頂きました。コロナ予防もしっかり行いつつ、楽しみをもって乗り切っていきたいと思います。



■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・冬季オリンピックを毎日楽しみにされているSさんとYさん。今日は何の競技かしらね～。どこの国の人でも喜んだり、悲しんだり、怒ったり。みんな一緒だね～。こういうスポーツを頑張っている人をみて、戦争なんか必要ないと気付けばいいのにね～」と深いお話をして下さっていました。ご入居者のみなさんと共に過ごす時間の中で、わたし達は様々なことに気付かせていただく瞬間が沢山あります。この尊い時間を大切に過ごして行きたいと感じました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・バレンタインデーイベントを行っております。ご家族からチョコレートを頂く方、ここしばらくもらった記憶がないという方、皆さんの思い出を聴きながら「ここで、（チョコ）くれるの？いいね」と皆さんで日頃のご利用への感謝や馴染みの方たちに感謝を込め一緒に作りました。イチゴやバナナにチョコを付け、簡単かと思いきや以外に苦戦。そのまま食べるのが一番おいしいと話され笑いを誘いながらも、「ありがとう」「美味しいね」と穏やかな時間を過ごしました。また、ゆかりの杜2階に住んでいるタシぺムさん、デンカルさんが19日引っ越しをすることになり、皆さんへとブータンのお料理を作ってくださいました。異国料理を楽しんでみましょうと準部を始めると「これは何で作ってるんだ？」「何の味付けなんだろう」と皆さん興味津々。「日本では食べられない料理だね！美味しいもんだね」と好評でした。お料理の名前を聞いていなかった為、食べて考えてみますかと皆さんに聴いてみると「（料理名は）ブータン感謝！だね」と答えてくださった方がいらっしゃいました。タシぺムさん、デンカルさん、素敵な時間をありがとうございました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・先日Hさんと飛田さんでホールの環境整備を行っていた際に、Kさんがその場面をみておられ何も言わず一緒に手伝いをはじめることがありました。Kさんは「人の役に立ちたい」という想いが強い方で、Kさんの人柄が垣間見えた瞬間でした。

**【2月21日～2月27日】**

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・大雪が続いたこともありご利用者から「雪凄いねー」「寒い日が続いてお父さんも今来れないね」と話される声が聞かれていました。その他にも「コロナだから出かけられないね」という声も聞かれています。コロナの影響でご利用者の楽しめるイベントや催しが行えないこの頃ですが、これからもソーシャルディスタンスを守りながら少しずつ企画していきたいと思います。３月の雛祭り、桜が咲くころの催しも現在計画中です。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・Sさんの息子さんよりお電話があり「LINEで電話してみてもいいですか？」のお問い合わせ。急いでご本人のところへタブレットをお持ちすると、「どうしたの？ん？」と言いながら、息子さんの声に気が付き、「あら、何の用事？」と言いながら嬉しそうにお話されていました。昨年から何度かQRコードを送らせて頂いていましたが、今回が初めてのお問合せでした。面会制限が長期化する中、上手くご活用して頂ければと思います。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・日中に気温があがることも多く、洗濯物も外に干せるようになってきました。職員が抱える洗濯物をみて「一緒にやった方早いべすた（南相馬の方です）」と五十肩の痛みを抱えながらも外にでてお手伝いする利用者さんの姿をみて、春の訪れを感じております。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１階、２階ユニットではそれぞれ業務改善が進んでいます。これまで効率的でなかった作業について、話し合いや連絡ノートに共有することで仕組みつくりに取り組んでいます。誰でも意見を言える風通しの良い職場になってきました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・21日にお風呂イベントを開催しました。銭湯気分を味わっていただくために、ラベンダーの入浴剤で雰囲気をつくり、入浴後は、牛乳やコーヒー牛乳、イチゴ牛乳、フルーツオレ、麦茶から好きなお飲み物を選んで頂き、飲んで頂きました。ＢＧＭには「いい湯だな」をかけ、さくらＤＳ銭湯は大繁盛でした。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・2月生まれの方のお誕生者のお祝いをしました。お祝いは何がいいかご本人に相談すると、初めは「何にもいらねえ」と話されていましたが、味噌ラーメンが食べたいとご希望が聞かれました。（おそらく、お祝いに味噌ラーメンが出てくると期待せずに話して下さったような気がします…）せっかくのご希望を叶えようと、野菜は乗せるのか？肉はバラ肉？ひき肉？インスタントの味噌ラーメンじゃダメ？ご本人に聞きながら材料を準備し、皆さんで調理開始。ゆかりの杜は普段、配達のお弁当を皆さんにお出ししている為、麺類がお昼に出ることがありません。味噌野菜ラーメンは皆さんにも大好評であっという間になくなりました。お誕生者の方も皆さんの「美味しい！美味しい！」のお声に誕生日よりも嬉しそうな表情が見られました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・入居者さん、5名の髪を切らせていただいています。みなさんから「あ～さっぱりとした」「美容室に行って切るより上手だから」等と言われ、調子にのる私です。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・21日にミニひな人形作りの作業を行いました。出来上がったひな人形を見て「かわいいわね」という声が聞かれていました。後日、自宅のテレビ台に飾っていることを嬉しそうに教えてくれる方もいました。



**【2月28日～3月4日】**

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・３日2階ユニットにてひな祭り・ちらし作りを実施。ご利用者一人一人が得意な事を発揮され、役割分担を主体的に行われ、盛りつけも華やかに食欲のそそるような色合いに皆様完食されておりました。

・３日1階ユニットにて誕生日会の実施。当日主役の方は、ここ数日食事・水分摂取量の減退がみられておりましたが、他ご利用者から「若いね～92歳にみえないね！」「おめでとう！」と声をかけられ、笑顔を浮かべながら準備したおやつをいつも以上に召し上がってくださいました。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・３日ひなまつりの日に皆でひな壇の前で集合し、ちょっとした会食会を行いました。ふたばにある豪華な７段雛飾りを前に甘酒を飲んだり、菱餅を召し上がりながら今年度を振り返りました。

■特別養護老人ホームふたばの杜：岩淵真一さん

・3日ひな祭りの行事として、以前好評だった工作教室の第2回を行いました。ひな祭りにちなんだ工作を行いました。皆さんとても楽しく取り組んで頂き、出来上がった作品を見ながら、甘酒とひなあられを食べ、心の中で楽しいひな祭りを歌って頂きました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・３日ひな祭りということで、各ユニットでお重に入った昼食や、特別ランチを用意しました。おやつもいつもより豪華にひと工夫し、皆さんに喜ばれました。

・４日にTさんが「今日は娘の誕生日だから電話する」と朝からお話しされていました。娘さんのお仕事が終わった夕方に電話でお話しされています。娘さんの誕生日はご自身が母親となった大切な日でもあります。これからもご家族との記念日を大切にして頂きたいと思いました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・３日ひな祭りでは１階、２階ユニットそれぞれひな祭り特別メニューをお出ししています。また、とっくりに甘酒をいれ、おちょこで飲んでいただきました。お酌すると「おっととと！」「美味しいわねぇ」と笑みがこぼれていました。ひなあられを召し上がられながら守り神であった七段飾りのひな人形について皆さんと会話も盛り上がりました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・3日桃の節句の行事にあわせて、フラワーアレンジメントを行いました。最近、イベントごとにお花を準備し飾ることが、ご利用者さん、とても楽しそうにされています。やったことがない方でも、お花を見るだけで喜ばれているようでした。これからの季節、お庭も花々で賑やかになります。皆さんで楽しめればと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・１日、２日　ひな祭り。皆さんと一緒に桜餅、道明寺作りをして自分の思うままに作られ、おやつの際、召し上がり、とても美味しかったと言われておりました。その後、近所の方がつるし雛をもってきて下さり、つるし雛をバックに記念写真を撮り、皆さんとてもよろこばておりました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・3日にひな祭り会を開催しました。ご家族から頂いた桃の花もこの日に合わせたかのように花を咲かせ色どりを添えていました。当日は、みなさん、ご自身のことやお子さんの事など、ひな祭りや雛飾りの思い出話にも花を咲かせていました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・3日ひな祭りイベントをしました。お内裏様をHさんがいいよーとかって出てくれました。いつもケーキは購入していますが、今回は作ってみたいという希望があり、ケーキを手作りしました。また身体を動かす時間があり玉入れをしました。感染対策をしながらも「時々こういったのがあるといいですね」と話されていました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・高野さんが中心となり創作活動として、端午の節句飾りとして、金太郎さんと鯉の置物作りが完成しました。ご利用者さんも「お孫ちゃんにあげようと思ったけど、めんこいから玄関に飾る」と話され、電話の時にも「玄関に飾ったからね、見に来てけさい」と嬉しそうに報告してくださいました。また、間もなくおっぴさんになられる方も、誕生してくるひ孫を想い作品づくりする姿がとても印象的でした。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・3日はひな祭りです。ひな祭りイベントを予定していましたが諸事情により出来なくなり、さくらDSオリジナルひな祭りすごろくを準備していたのですごろくのみ行いました。午後の遊びリテーションで行い、すごろくの中には「職員による尻文字」があり、ご利用者から指名を受けた職員の尻文字で会場は大爆笑となり大盛り上がりでした。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ひなまつりイベントを行いました。ちらし寿司、お吸い物を手作りで作り、皆さんと一緒に召し上がりました。「いつもと違ったメニューでいいね」、「美味しいわ」と皆さんお腹いっぱい召し上がっておりました。午後のおやつもさくらアイス等、いつもと違ったメニューになっており、美味しそうに召し上がっておりました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・ひな祭り会をしました。卵の殻で作られた可愛い顔に、昔ながらの柄の衣装をまとい、綺麗な箱に飾られたお雛様とお内裏様。お食事もいつもとは違うものに、皆さん沢山食べられていました。玄関には、奇麗に飾ったお雛様も、皆さんを出迎えていました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・3日はひな祭りということで、ささやかながらお食事でお祝いしております。いちいの杜の北側にある梅の花が芽吹いてきております。プランターに花を植える準備をしてくださっている入居者さんがいます。春がそこまで来ています。入居者さんとスタッフとやりたいことを一緒に実現させて行きたいと思います。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・3日のひなまつりのお昼に栄養士の上野さんのはからいで、とても素敵な昼食、おやつになりました。特におやつは「食べるのもったいないね」と仰る方が何人もいらっしゃいました。先月はイベントが中止になり、「イベントに参加したい」という声も聞かれています。



■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・３日にひな祭りを行っております。ご家族より頂いた、金粉入りのお茶と、イチゴ味の甘酒に和菓子をみなさんでおいしくいただきました。みなさん「とっても美味しいね～」と大変喜ばれておりました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・暖かい日が多くなり、お散歩にかける時間も増えてきました。やっぱり外に出ると表情も明るくなって気分転換になります。すぐ隣の公園の桜の木のつぼみが膨らんできました。毎日のお散歩でその変化を見ることで、春が近付いていることを感じているようです。感染対策をしながら、どんどん春の訪れを感じ取れるような機会をどんどん作っていきたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・4日にひな祭りイベントを行いました。ホールに飾られたひな人形を眺めながら、ケーキと甘酒を飲まれ楽しまれております。途中、新人のスタッフさんからフルート演奏を聴かせて頂きました。演奏を聴かれた利用者様から「良かったよ、楽しかった、ありがとう」等と素敵な言葉と笑顔を頂いております。